

地球は 面白引

ロンドンから北の方角へ電車
で二時間あまりのケンブリッジ
は、ケンブリッジ大学を擁する
大都市である。

ケンブリッジ大学、といって
もそんな建物はない。町全体に
点在する、三十五ばかりのカレ
ッジ(学寮)の集合体がケンブ
リッジ大学である。各カレッジ
は教会や宿舎や食堂を備え、そ
れぞれ独自の歴史と格式を持
つ。学生は希望するカレッジの
入学試験を受け、そこで学び生
活する。

一九八一年のアカデミー賞を
受賞した映画『炎のランナー』
や『モリス』(八七年)に
は、世界一美しいと評判のこの
大学の魅力が満載だ。何度か
映し出されるキングス・カレッジ

中野 香織

イギリス・ケンブリッジ

ジ(一四四〇年創立)のチャペ
ルこそケンブリッジの象徴。正
面の姿もテム川からパンティン
グ(平底の小さな船での川下り)
しながら眺める後ろ姿も、これ

ぞ王様という風格である。

さて、一九九四年から翌年に
かけて十カ月間ケンブリッジに
滞在したとき、当時三歳になっ
ていた長男も一緒だった。地元
ポックスという。かかる年齢が

話をよくよく聞いてみると、
こゝろがよくなった。

水ぼうそうを英語でチキン・
ポックスという。かかる年齢が

イを開いてちょうだいよ」
何なのだけれは。

翌日、強引にパーティーを開
かされたわが家に、どこかかと
十組ぐらいの親子がやってき
て、きゃあきゃあ言いながら子
供を長男にべちゃっと接触させ
て、喜んで帰っていった。

その成果はと
いえば、後日、
三人ほどの園児
がぬいごにチキン・ポックスに
かかり、その親たちから感謝の
電話をもらったのである。

何なのだこの野蛮さは。
ああしかし、こゝはノーベル
賞受賞者数世界一を誇る大学を
擁する町なのである。「理系
のケンブリッジ」の名前にふさわ
しく、親たちも徹底した合理主
義精神の持ち主なのだろうか。
数年たった今でもよくわからな
い。

歴史と格式と、野蛮さ？



イラスト・下田 一貴

い。 (服飾史家)